

くれぐれも手を切ったり、やけどをしたり、火事になったりしないように注意してください。

ペットボトルキャンドルの作り方

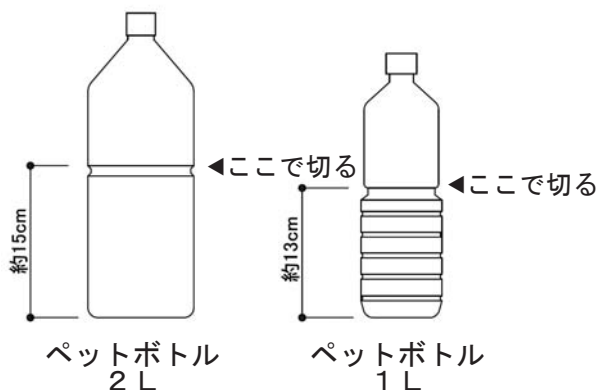
① 使うペットボトル

2Lのお茶、1Lの醤油などのペットボトルを使ってください。

※500ml、300mlのジュース、お茶のものは小さいため、ろうそくの炎で燃えたり、風で消えたりするので使用しません。

② ペットボトルを切ります

2Lのボトルは下から約15cm、1Lは約13cmでカッター、はさみなどで切ってください。

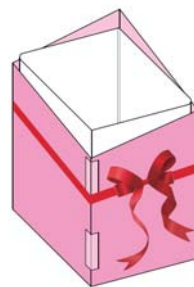


③ オリジナルキャンドルを作ろう - いろいろなアイデアを試してみてください! -



★ペットボトルに直接、油性ペンで絵やメッセージを書きます。

★ペットボトルが巻けるくらいの大きさにコピー用紙、セロハン又は色ビニールを切り、自由に絵やメッセージを書きます。できあがったものをペットボトルに巻き、セロテープではります。

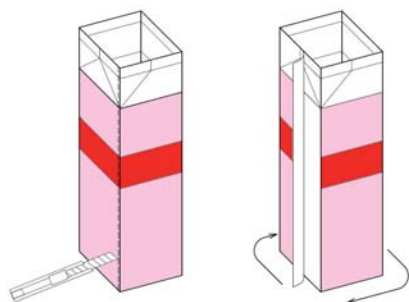


★フルーツキャップを外側に巻くなんてのもいいかもしれません。

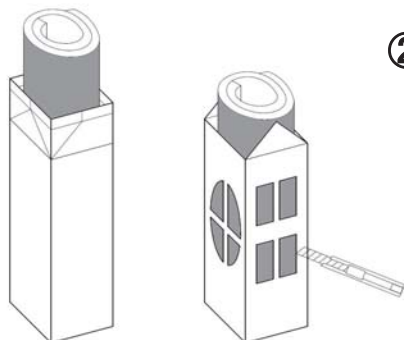
★絵を書くかわりに、薄い色紙（和紙が最適）をペットボトルに巻くのもきれいです。※紙が厚いと暗くなってしまいきれいな色ができません。

牛乳パック（ハウス型・竹灯籠型）キャンドルの作り方

ハウス型



印刷面をはがすと、ろうそくの光がきれいに透けて見えますが、はがさずパックに色紙を貼るなどで、違った良さがありますのでお試しください。



① 印刷面をはがす

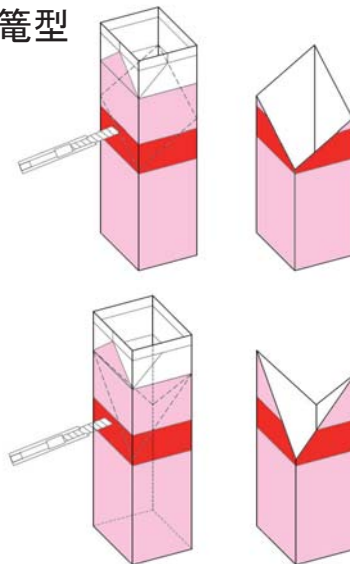
パックの合せ目、底面周囲にカッターで浅い切れ込みを入れます。ぬるま湯でふやかし、切れ込み部から印刷された表面部をはがし易い方向に薄くはがします。

（重層を少量加えるとはがれ易い）

② パックに窓を切り抜く

パックに雑誌などを丸めて入れ、カッターマットとし、下書きにそってカッターで窓を切り抜きます。そそぎ口部分も屋根風にカットしてできあがり。いろいろな形の窓をあけたり、屋根の形も工夫してみましょう。

竹灯籠型



□ パックの上部をカットする

パックの内側の白い面が広く見えるように、上部をいろいろな形にカットします。簡単な加工ですが、カットした内側がキャンドルで光り、竹灯籠のように見えます。

ペットボトルキャンドル、牛乳パックキャンドル（ハウス型、竹灯籠型）のどれでもかまいません。作ったものを会場の受付に持ってきてください（何個でも可）。ろうそくは会場に用意してあります。

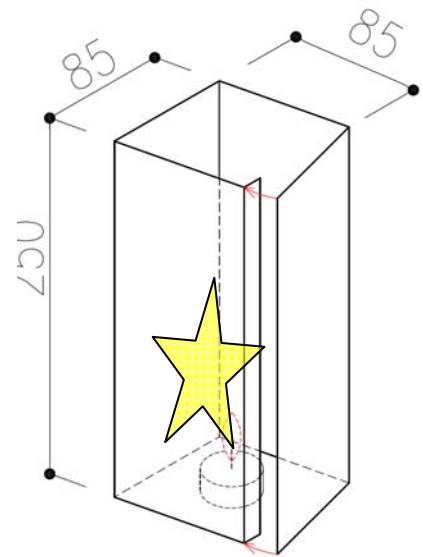
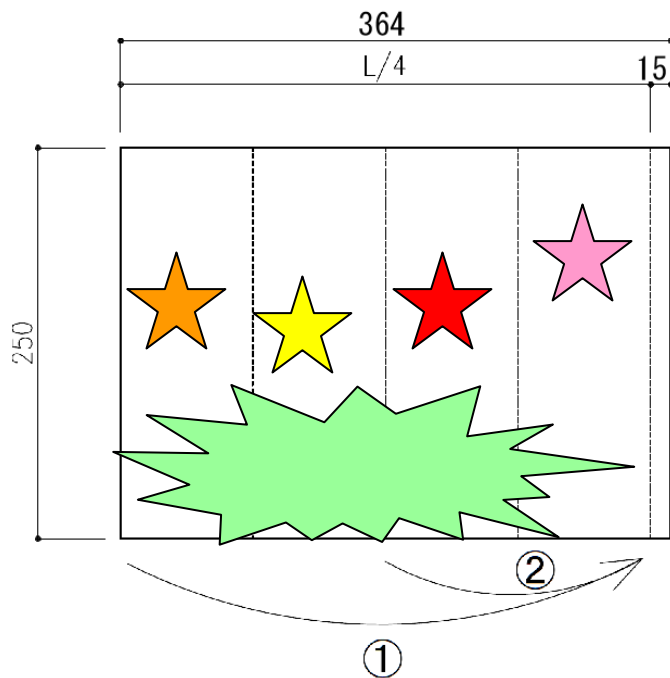
キャンドルシェードの作り方

用 紙：B4上質紙（コピー用紙）

筆記用具：水性または油性サインペン、マーカー、水彩絵の具など
（クレヨンなど透明性が低いものは絵が暗くなります）

紙の折り方

- ① 紙の端部を15mmほど先に折る（糊代）
- ② 折り目にあわせ半分に折る
- ③ さらに半分に折ると均等に1/4になります（1辺の長さは約85mm）



キャンドルシェードの組立は
会場です

紙は、全面をつかたり、
4面に分けたりして、
絵もしくはメッセージを描いたりしてください